

降誕節第6主日礼拝

1月29日(日) 10時半

前奏	
招詞	コリントの信徒への手紙二5:17
頌栄	543
交読詩編	90(104頁)
主の祈り	(交読詩編に添付) [1-564]
讚美歌	20
使徒信条	(交読詩編に添付) [1-566]
聖書	フィリピの信徒への手紙 3:10~21 (新約聖書365頁)
祈禱	
讚美歌	533
説教	「救われているとは」 協力牧師 中野 実
祈禱	
讚美歌	324
献金	
報告	
頌栄	540
祝禱	
後奏	

◇ 本日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- バザー委員会 礼拝後 祈禱室・オンライン
- 地の塩会役員会 礼拝後
オリーブ・オンライン
- 教会音楽委員会 16時 オンライン

今週の祈禱課題

「教会事務室の働きを覚えて」 古屋治雄

今年度、教会の事務室の働きが塩見志保姉と村上啓子姉を中心にして担われてきました。コロナ下での状況がなお終息に至っておらず、教会事務についても、また会計実務についても、以前にくらべると担当者たちに大きな負担となっている中、教会員の各位の協力をいただいで事務室業務が進められてきましたことを主に感謝します。

村上姉が今年度もなお、引き継ぎの期間として働いてくださいましたが、来る3月をもってこれまでのお働きを終了することになりました。2002年から21年間教会の事務職を担ってくださった村上姉のうえに主のゆたかなねざらいがありますように祈ります。

来年度から新しく塩見姉に補助者を加えて教会の事務と会計実務を担当していただけるように長老会で準備をしています。事務を担当してくださる方々が教会の活動を円滑に進めることができるよう皆で祈り、また教会員の皆様のご協力をお願いいたします。

◇ 今週の集会 ◇

祈禱会 2月1日(水) 19時半
祈禱室・オンライン
「使徒信条の学び」①
「事務室の働きを覚えて」
土浦教会(茨城県) 嶋田恵悟先生を覚えて

- 聖書に親しむ会 2日(木) 19時半
ルカ13:31~35
「イエスの嘆き」 祈禱室・オンライン

二〇二三年度 教会標語「わたしは心を尽くして主に感謝をささげ 驚くべき御業をすべて語り伝えよう。」 詩編九編一節

次週礼拝 2月5日(日) 10時半

降誕節第7主日礼拝

説教	「配慮し合う群れ」 牧師 古屋 治雄
聖書	コリントの信徒への手紙一 12:12~26
交読詩編	111
讚美歌	21-472、21-416、 21-536

*ご自宅で体温を測り、発熱のある方、のどの痛みや体調に不安のある方は、無理をせずご自宅での礼拝をお願いいたします。

◇ 次週主日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 長老会 13時 ホール

☆西東京教区を覚えて—今週は鶴川教会(瀬戸英治牧師)のために祈りましょう。

先週講壇

「教会に神の力が注がれている」
コリントの信徒への手紙一 12:1~11
牧師 古屋 治雄

◇12章に入り、パウロは霊の賜物の注ぎについて語る。私たちが聖餐の恵みに与り、イエス・キリストという幹に繋がる枝とされるとき、私たちに霊の賜物が豊かに注がれる。それは、家庭生活を営む時、社会で働く時も、私たちが活かす力となるのである。この賜物は、個人的なものではなく、教会に結ばれている者に注がれるのである。

◇私たちは、信仰生活に入る前と後でどう変わったのだろうか。教会に行くようになった、聖書を知った、他者を思いやれるようになった、などがある。パウロの着眼点は少し違う。偶像は言葉を発しないが、聖書の神様は言葉で呼びかける。私たちは神様と言葉を交わすことができる。人となった神の御言葉であるイエス様が、私たちに神様を現わしてくださいるのである。◇私たち人間は、聖書の言葉を活ける神の言葉として聴くことがなかなかできない。そこでイエス様は、神の国の到来をはっきりと示すしるしとしていくつもの奇跡を行われた。神の言葉は出来事となるのである。

◇人々は奇跡行為者としてのイエス様に期待を寄せるが、しかしイエス様は十字架の死を遂げられた。人々の理解は誤りだったのである。そしてイエス様はその十字架の死から復活された。ここにこそ、神様の救いの恵みがある。イエス様を信ずる群れが起こされ、そこに聖霊の力が注がれるのである。

◇3節でパウロは自身の回心を想起しながら語っているように思われる。十字架に死んだイエスがメシアだと信ずる者の群れがあることを、パウロはユダヤの伝統の中で理解することができない。だからイエス様を「見捨てられよ」と確信して断言しクリスチャンを迫害したのである。しかし彼は聖霊を受けて変えられ、「十字架にかけられたイエスこそ真のメシアである」と語る者とされた。

◇私たちも十字架と復活のイエス様を知り、聖餐の恵みに与る時、一つとされ、霊の賜物を受け。それぞれの賜物は異なっても一つの霊を共に受け、キリストにしっかりと結び合わされている。そして私たちは、神様の輝きを現わす群れとなるのである。(要約:太田 好則)

◇ 予 告 ◇

○創立 99 周年記念礼拝 2月12日(日)
説教:「さあ、共に生きよう」
平野 克己牧師(代田教会)

<献金について>

月約献金、礼拝献金等は、下記の方法により
ささげることができます。どうぞご利用くだ
さい。ご不明な点がございましたら、事務室に
お尋ねください。

郵便振替

記号番号:00110-8-196270
加入者名:日本基督教団阿佐ヶ谷教会
※献金内容は、通信欄に記入してください。
(教会からお渡しした「払込取扱票」もご利
用いただけます。)

銀行振込

銀行名:三菱UFJ銀行
支店名:(346)阿佐ヶ谷駅前支店
口座番号:普通 1011835
名義:日本基督教団阿佐ヶ谷教会
※献金内容は、事務室へメール、
(office@asagaya-church.com) もしくは
お電話か FAX でお知らせください。

現金書留

※献金内容は、紙に書いて献金と一緒に封入
して、お知らせください。

定期集会案内

○主日礼拝 毎週日曜日 10時半
○火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
○教会学校 毎週日曜日 9時
○祈祷会 毎週水曜日 19時半
○日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
○聖書に親しむ会(木曜求道者会)
毎週木曜日 19時半
(以下、休止中)
○主日夕礼拝 毎月第4日曜日 18時半

聖書日課

30日(月) ミカ 1:1-9 IIペトロ 1:1-15
31日(火) 2:1-4,12-13 1:16-21
1日(水) 3:1-12 2:1-10a
2日(木) 4:1-5 2:10b-22
3日(金) 4:8-5:1 3:1-10
4日(土) 6:1-8 3:11-18
5日(日) 箴言 3:1-8 Iコリント 4:8-16
ルカ 8:4-15 詩編 147:1-11

○主任牧師 古屋 治雄
○信徒伝道者 李 暁静

furuya@asagaya-church.com
li@asagaya-church.com

2023年1月29日(日)

(No.44)

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく
創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しい
ものが生じた。

コリントの信徒への手紙二 5:17

日本基督教団
阿佐ヶ谷教会
週報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 Fax.03(3310)0932 振替 00110-8-196270
ホームページ <http://www.asagaya-church.com>
Eメール staff@asagaya-church.com